

教科	美術	科目	美術	単位	1	年次	中学3年
使用教科書	日本文教出版 美術2.3下						
副教材							

1. 担当者からのメッセージ (学習方法等)

ワークシートを軸に、個人/グループの活動を通して作品を仕上げていきます。上手・下手ではなく、それぞれの単元に興味・好奇心・疑問を持って取り組み、自分の表現や考え方に自信を持ち、自分の思考を言語化できるよう取り組んでみてください。

2. 学習の到達目標

自己を掘り下げ、新しい価値を生み出していくことに挑戦。また、社会や環境の問題へと視野を広げ、美術の力で貢献する術を学び、中学最終学年として、今まで学んできたことを踏まえ、自分の将来を見つめ、多様な価値観の存在を理解し、創造的な未来の在り方を探求。

3. 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 主 旨	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。 ・意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表している。	自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きなどについて独自の・総合的に考えとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	美術の創造活動の喜びを味わい主体的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
評 価 方 法	発言の内容・ワークシート・制作途中の作品・ペーパーテスト・アイデアスケッチ・完成作品	左記+活動の様子	学んだことを粘り強く取り組もうとしているか。授業中の発言・行動観察・ワークシートやアイデアスケッチ等における記述。また、生徒による自己評価や相互評価等の状況を鑑みて評価材料とする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとめごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4. 学習の活動

月	単元	学習内容	主な評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c		
4	私の未来	老いることのマイナス面・プラス面をディスカッション。“私は●●な50歳”。未来を描く。様々な画家の自画像をリサーチし、自分の姿や心の中を見つめて考えたこと、将来の夢などから主題を生み出し、構成や色彩、技法をうまく生かしながら工夫して創造的に表現。	○	○	○	a:【知】構図や顔の角度、表情やしぐさ、背景や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴を基に、自分の印象などを全体のイメージで捉えることを理解している。【技】材料の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表しているb:【発】自分の姿を深く見詰め感じ取ったことや心の内面などを基に主題を生み出し、構図や表情などの効果を考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。【鑑】造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めているc:美術の創造活動の喜びを味わい主体的に自分の姿から感じ取ったことや心の内面などを基に構想を練ったり、構図や表情など意図に応じて表現方法を創意工夫して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート・制作途中の作品・アイデアスケッチ・完成作品
5			○	○	○		
6	水墨画の世界	日本文化に触れることを通し、墨などで表すことに関心を持ち、表したいものやイメージを基に主題を生み出し、濃淡や線などの効果を考えて表現の構想を練り、墨の特性を生かして創造的に絵で表現し自分の世界観をクリエイト。	○	○	○	a:【知】水加減による濃淡や筆の運びによる線の勢いなどが感情にもたらす効果や、造形的な特徴を基に、墨などの単色によりつくり出されるイメージを全体で捉えることを理解している。【技】墨などの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表している。b:【発】表したいものやイメージを基に主題を生み出し、濃淡や線などの効果などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。【鑑】造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めているc:美術の創造活動の喜びを味わい主体的に墨などの特性を基に構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている	ワークシート・制作途中の作品・アイデアスケッチ・完成作品
7	ゲルニカ(鑑賞)	形や色彩、構図や描き方、制作過程から、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫を感じ取り、自分の見方や考え方を探求することにより、国際理解の大切さに触れ、キュビズムとは何かを学ぶ。	○	○	○	a:【知】形や色彩などが感情にもたらす効果や、物の組み合わせや構図などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解しているb:【鑑】「ゲルニカ」の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の訴えたいことや表現の意図と創造的な工夫、社会における美術の力について考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。c:【態度】美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に感じ取り愛情を深めるとともに、作者の意図と創造的な工夫、美術文化の継承と創造などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート・発言・発想・プロセス・作品

8	同制作の魅力(音楽 美術)	皆で意見を出し合い"文化祭"に向けて共同作業。役割分担をしゴール目指してスケジュールし、音楽の世界から主題を生み出し、互いの考えを尊重・生かしながら構想を練り、材料や用具の生かし方などを工夫して創造的に絵や立体で表現し音楽にあった世界観を創り出す。	○	○	○	a:【知】形や色彩、材料などが感情にもたらす効果や、作品の大きさなどを基に、音楽にあったイメージなどで捉えることを理解している。【技】材料や用具の特性を生かし、意図に応じて表現方法を創意工夫して創造的に表現している。b:【発】友達と出したアイデアなどを基に主題を生み出し、形や色彩、作品の大きさや展示の効果などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。【鑑】造形的なよさや美しさを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。c:美術の創造活動の喜びを味わい主体的に友達と意見を出し合い、形や色彩、作品の大きさや展示の効果などを考え構想を練ったり、意図に応じて表現方法を創意工夫して創造的に表現する表現の学習活動に取り組もうとしている。	活動の様子・発言・作品・アイデア・プロセス
9			○	○	○		
10	YUMMY	海外から注目を浴びている日本独自の文化"食品サンプル"。自分が好きな食べ物をリアルに紙粘土で再現してみよう。	○	○	○	a:【知】モチーフをじっくり観察し、対象物の特徴や質感、全体のイメージから読み取り、理解している。【技】材料や用具の特性を生かし、意図に応じて表現方法を創意工夫して創造的に表現している。b:【発】観察だけでなく、触れることも通して、とらえた対象の特徴を生かすイメージ化ができ、美味しそうに表現できている。c:自他の表現のよさ、対象物の美しさ、素材のよさを味わい、作品に託された作者の思いや造形的な美しさに基づき、感じ取ったことを自分の表現に生かすことができる。	ワークシート・制作途中の作品・アイデアスケッチ・完成作品
11	刻まれた折り	仏像の表現の特徴や細部と全体から受ける印象などから、込められた願いや創造的な表現の工夫などを感じ取り、継承されてきた仏像に対する理解や見方を深める。	○	○	○	a:【知】形や材料などの性質、それらが感情にもたらす効果や、顔や手の表情や、質感、空間などを基に、よさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。b:【鑑】受け継がれてきた表現の特徴などから仏像彫刻のよさや美しさを感じ取り愛情を深めるとともに、作者の意図と創造的な工夫、美術文化の継承と創造などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。c:美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に仏像彫刻のよさや美しさを感じ取り愛情を深めるとともに、作者の意図と創造的な工夫、美術文化の継承と創造などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート・発言・プロセス・作品
12	瀬戸内芸術祭	身近なエリア"瀬戸内"で繰り広げられているアート活動について触れながら、美術の学習が社会とつながっていることを知る。	○	○	○	a:【知】瀬戸内芸術祭についての歴史や場を持つ役割、取り組みを理解している。b:【鑑】瀬戸内芸術祭における、それぞれの作品のよさや美しさを感じ取り、作者の訴えたいことや表現の意図と創造的な工夫、社会における美術の力について考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。c:【鑑】美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に感じ取り愛情を深めるとともに、作者の意図と創造的な工夫、美術文化の継承と創造などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート・発言・活動の様子
1	手作りを味わう	卒業生(高校)に向けたコース作り。相手を思いやることの大切さを感じ取りながら、素材がもつ特性や美しさを生かし、用途や機能、楽しさなどを考え、材料や用具の生かし方などを工夫して創造的にデザインする	○	○	○	a:【知】材料の特性や質感、それらが感情にもたらす効果や、造形的な特徴や加工方法を基に、材料の持ち味を全体のイメージで捉えることを理解している。【技】材料や用具などの特性を生かし、意図に応じて表現方法を創意工夫して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表現している。b:【発】材料のよさや美しさなどを基に、使う場面や機能などから主題を生み出し、使いやすさや機能と材料の特性や効果などの調和を総合的に考え、表現する構想を練っている。【鑑】使う目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。c:美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に材料の特性や機能性などを生かしてつくることを考えて構想を練ったり、意図に応じて表現方法を創意工夫し見通しを持って創造的に表現する表現の学習活動に取り組もうとしている。	活動の様子・ワークシート・プロセス・作品
2	モンタイプ	卒業制作として、版表現"モンタイプ"に挑戦！具象・抽象を問わず、自分でテーマを決め、その思いを版表現でアウトプット。	○	○	○	a:【知】版表現を通して形や色彩、材料などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを十分に把握し、それらが感情にもたらす効果などをと、独自の視点から全体のイメージでとらえることを理解している。【技】身につけた版表現の材料や用具の生かし方をもとに、意図に応じて新たな表現方法を試行錯誤するなどして創意工夫して豊かに表している。b:【発】対象を深く見つめ感じ取ったこと、考えたことなどをとに主題を生み出し、画面全体の調和や版表現の材料の特徴などを考え、単純化や省略、強調や再構成など独自の視点から創造的な工夫をして、心豊かに表現する構想を練っている。c:自ら進んで表現の活動に深く関わり、独自の視点から版表現の作品についてじっくりと見つめ直し構想を練ろうとしたり、表現方法の試行錯誤を重ねたりして表現活動に取り組もうとしている。	ワークシート・発想・プロセス・作品
3			○	○	○		

※表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

※原則として一つの単元 題材 で全ての観点について評価することとなるが、学習内容・小単元の各項目において重点的に評価を行う観点 もしくは重み付けを行う観点 について○を付けている。